

要請番号 (JL61820A07)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
マダガスカル	A101 コミュニティ開発	20～45歳のみ	個別	交替2代目	2年	・ 2020/3 ・ 2021/1

【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

国民教育・技術教育・職業教育省

2) 配属機関名 (日本語)

アバラジャヌ学区事務所

3) 任地 (アナランガ県アバラジャヌ郡サブツィナハ市) JICA事務所の所在地 (アンタナナリヴ市)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (バスで 約 1.0 時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

配属先は、国民教育省アナランガ県事務所に管轄される郡レベルの教育省出先機関であり、アバラジャヌ学区内の幼稚園・小学校・中学校・高校の教育行政を担っている。市内を22の地区に分け地区教育事務所(ZAP)を設置し、各ZAPが管轄の学校を監督している。アナランガ県は、2016年6月に開始されたJICA技術協力プロジェクト「みんなの学校:住民参加による教育開発プロジェクト」のパイロット県である。同配属先では現在、青年海外協力隊員(以下隊員)2名(小学校教育、コミュニティ開発)が活動中である。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

同国の初等教育へのアクセスは改善傾向にあるが、初等教育修了率が56%(2018年世銀・USAID, UNICEF調査)と非常に低く、初等教育の質に課題を抱えている。同国の教育省は、初等教育の質が低い原因として、脆弱な教育行財政、地域やコミュニティ離れによる学校の機能不全などをあげており、これらを改善するためには、コミュニティ参加による教育行政強化が必須であるとしている。隊員は、学校運営の基盤となる「学校運営委員会」の機能化や同委員会が作成する学校活動計画の策定・実施支援を行うことにより、コミュニティ参加による教育開発支援や児童の学習環境の改善に資することが期待される。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

配属先の学校運営委員会担当者や同委員会関係者と連携して、管轄する小学校の学校運営委員会を巡回し、児童の学習環境を改善するために、以下の活動を行う。

1. 学校運営委員会の活動をモニタリングし、現状の把握と課題の抽出を行う。
2. 学校運営委員会とコミュニティが共働して作成する「学校活動計画」の作成と実施に対する側面支援を行う。
3. 学習環境改善に向けた活動(例:校内清掃・美化、衛生環境改善啓発、学校イベント等)を提案する。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

過去の隊員が作成した、手洗い・栄養啓発の教材やDVD、プロジェクトで使用する学習支援ツール等を利用することができる。

4) 配属先同僚及び活動対象者

配属先同僚:学区事務所長:40代男性

活動対象者:
各地区教育事務所(ZAP)

対象となる各学校長、教員、学校運営委員会メンバー、保護者等

5) 活動使用言語	6) 生活使用言語	7) 選考指定言語
マダガスカル語	マダガスカル語	言語問わず(レベル:D)

【資格条件等】

[免許]：（ ）

[性別]：（ ） 備考：

[参考情報]：

・組織運営・強化に関する知識・経験

・ワークショップやイベント等の企画運営経験

[学歴]：（ ） 備考：

[経験]：（ ） 備考：

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：（温暖冬季少雨気候） 気温：（8～30℃位） [電気]：（安定）

[通信]：（インターネット可 電話可） [水道]：（安定）

【特記事項】

活動は自転車の他、公共交通機関を利用して巡回する。同配属先で活動する小学校教育隊員との連携も期待される。活動対象校は配属先と話し合って決定する。